

## 意見書第1号

### 国民スポーツ大会競技会場の市町村の負担軽減に関する意見書（案）

上記の議案を、地方自治法（昭和22年法律第67号）第99条の規定に基づき別紙のとおり議決を求める。

令和6年7月10日提出

提出者

香芝市議会議員

中谷 一輝

賛成者

香芝市議会議員

河 杉 博 之

中 川 廣 美

小 西 高 吉

中 村 良 路

中 山 武 彦

下 村 佳 史

上田井 良 二

筒 井 寛

野 口 昌 史

木 下 充 啓

眞 鍋 亜 樹

清 川 希代子

## 国民スポーツ大会競技会場の市町村の負担軽減に関する意見書（案）

国民体育大会（国民スポーツ大会）については、地方におけるスポーツの普及と環境整備に大きな役割を果たしてきました。一方で、現在では開催自治体の負担が大きいなどの課題が指摘され、この件については、（公財）日本スポーツ協会においても有識者会議を設置する方針を示されたところです。

奈良県においては、令和13年に2巡目の開催を予定しており、本市はバレーボールとスポーツクライミングの2競技の候補地として開催協力を申し出ているところですが、昭和59年のわかき国体開催時に比べ、社会情勢は変化しており、競技会場の市町村においても職員数の減少や厳しい財政状況の中、開催に伴う人的・財政的な負担は大きくなっています。

令和6年6月11日には奈良県知事においても、令和11年以降開催予定地の県知事とともに、文部科学省及び同協会に対し、開催地域の実情に合わせてコンパクトな大会を開催できるよう要望いただいているところではありますが、競技会場の市町村の負担軽減策の充実について実効的な措置を講じてくださるよう要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年 月 日

奈良県香芝市議会議長 川田 裕

奈良県知事 山下 真 殿